

前年度からの変更点				
項目	年度	変更前	変更後	理由
1. 目標指標				
2. 目標水準				
3. 前提条件				
4. 想定しているBAT				
5. データの取扱				
6. 業界間バウンダリー				

※上記6項目について変更が生じた場合は、変更年度と変更前後の情報、変更する理由を記載。2013年度のフォローアップにおいては、2012年度までの自主行動計画からの変更点、2014年度以降は前年度からの変更点があれば記載する。過去の変更情報も残しておくこと。また、行は必要に応じて追加すること。

生産活動量、エネルギー消費量、エネルギー原単位、CO2排出量、CO2排出原単位の実績と見通し

○実績

指標	単位等	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度目標	2030年度目標
生産活動量	部数(万)	6860.1	6820.4	6772.7	6710.9	6535.9	6378.3	6199.2	6114.1	6040.8	5858.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	目標比																		
エネルギー消費量	実績(万kl)	28.3	27.8	27.7	26.8	25.7	25.4	23.5	22.6	22.0	20.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	24.6
	原油換算ベース																		
	電力換算ベース																		
	進捗率(目標比)									172%	201%								100%
CO2排出量	実績(万t-CO2)	50.0	47.9	51.8	49.2	44.2	43.8	48.5	51.7	50.7	47.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	原油換算ベース																		
	実排出係数	50.0	47.9	51.8	42.6	38.7	38.2	45.7	44.9	50.7	47.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	調整後排出係数	56.2	55.2	55.1	53.3	51.0	50.4	46.6	44.9	44.2	42.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	固定ケース																		
	業界指定ケース																		
エネルギー原単位	実績(kl/部)	0.004	0.004	0.004	0.004	0.004	0.004	0.004	0.004	0.004	0.004	0.004	0.004	0.004	0.004	0.004	0.004	0.004	0.000
	原油換算ベース																		
	電力換算ベース	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	進捗率(目標比)																		
CO2原単位	実績(t-CO2/部)	0.007	0.007	0.008	0.007	0.007	0.007	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.000
	原油換算ベース																		
	実排出係数	0.007	0.007	0.008	0.006	0.006	0.006	0.007	0.007	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.000
	調整後排出係数	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008
	固定ケース																		
	業界指定ケース																		
カバース率実績(企業数)		69%	69%	69%	69%	69%	69%	69%	69%	69%	69%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	-

○2020年度までの見通し

指標	単位等	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度目標	2030年度目標
生産活動量	部数(万)									0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	想定値/実績値																		
エネルギー消費量	万kl									0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	24.6
	原油換算ベース																		
CO2排出量	万t-CO2									0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	想定値/実績値																		
エネルギー原単位	実績(〇〇)									0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	原油換算ベース																		
CO2原単位	実績(〇〇)									0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	電力換算ベース																		
カバース率(企業数)										0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	-

【備考】

※進捗率：2020年度の目標水準（基準年度からの削減幅）を100%として、目標水準と実績との比率。（進捗率）＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－2020年度の目標水準）×100（%）

※想定比：当年度について予め想定した水準（基準年度からの削減幅）を100%として、想定水準と実績との比率。（想定比）＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－当年度の想定した水準）×100（%）

※カバース率実績（企業数）：低炭素社会実行計画参加企業のうち、実績データに含まれる企業数（アンケート回答社数等）の団体加盟企業数に占める割合

CO2排出量とCO2排出原単位の要因分析 —調整後排出係数—

	単位	05→06	06→07	07→08	08→09	09→10	10→11	11→12	12→13	13→14
CO2排出量の増減	万t-CO2	-2.115	3.934	-9.271	-3.837	-0.528	7.483	-0.756	5.820	-3.674
		-4.2%	8.2%	-17.9%	-9.0%	-1.4%	19.6%	-1.7%	13.0%	-7.2%
事業者の省エネ努力分		-0.541	0.251	-1.156	-0.631	0.454	-2.116	-1.019	-0.884	-0.934
		-1.1%	0.5%	-2.2%	-1.5%	1.2%	-5.5%	-2.2%	-2.0%	-1.8%
燃料転換等による変化		-0.263	-0.577	-0.549	-0.232	-0.014	-0.176	-0.234	0.221	-0.177
		-0.5%	-1.2%	-1.1%	-0.5%	0.0%	-0.5%	-0.5%	0.5%	-0.3%
購入電力分原単位変化		-1.027	4.610	-7.133	-1.902	-0.029	10.974	1.123	7.061	-1.062
		-2.1%	9.6%	-13.8%	-4.5%	-0.1%	28.7%	2.5%	15.7%	-2.1%
生産変動分		-0.284	-0.350	-0.432	-1.073	-0.939	-1.199	-0.626	-0.577	-1.501
		-0.6%	-0.7%	-0.8%	-2.5%	-2.4%	-3.1%	-1.4%	-1.3%	-3.0%

※検算 -2.115 3.934 -9.271 -3.837 -0.528 7.483 -0.756 5.820 -3.674
 ※前年度(変化前の年度)のCO2排出量 50.010 47.900 51.830 42.560 38.720 38.190 45.680 44.920 50.740
 ※検算(パーセント) -4.2% 8.2% -17.9% -9.0% -1.4% 19.6% -1.7% 13.0% -7.2%

		05→06	06→07	07→08	08→09	09→10	10→11	11→12	12→13	13→14
CO2排出原単位の増減	t-CO2/部数(万)	-2.677	6.304	-13.110	-4.173	0.636	13.801	-0.211	10.527	-3.652
		-3.7%	9.0%	-17.1%	-6.6%	1.1%	23.0%	-0.3%	14.3%	-4.3%
事業者の省エネ努力分		-0.876	0.198	-0.912	-1.040	0.653	-3.429	-1.698	-1.452	-1.554
		-1.2%	0.3%	-2.5%	-1.6%	1.1%	-5.7%	-2.3%	-2.0%	-1.8%
燃料転換等による変化		0.013	0.071	0.054	-0.077	0.121	-0.009	0.030	0.055	-0.028
		0.0%	0.1%	0.1%	-0.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%
購入電力分原単位変化		-1.814	6.035	-11.252	-3.056	-0.139	17.239	1.458	11.924	-2.071
		-2.5%	8.6%	-14.7%	-4.8%	-0.2%	28.8%	2.0%	16.2%	-2.5%

※検算 -2.677 6.304 -13.110 -4.173 0.636 13.801 -0.211 10.527 -3.652

基準年→13	基準年→14	基準年→15	基準年→16	基準年→17	基準年→18	基準年→19	基準年→20
0.730	-2.944						
1.5%	-5.9%						
-6.380	-7.075						
-12.8%	-14.1%						
-1.679	-1.844						
-3.4%	-3.7%						
15.252	13.697						
30.5%	27.4%						
-6.463	-7.722						
-12.9%	-15.4%						

0.730 -2.944
 1.5% -5.9%

基準年→13	基準年→14	基準年→15	基準年→16	基準年→17	基準年→18	基準年→19	基準年→20
11.096	7.443						
15.2%	10.2%						
-10.077	-11.375						
-13.8%	-15.6%						
0.271	0.232						
0.4%	0.3%						
20.902	18.587						
28.7%	25.5%						

11.096 7.443

【別紙6】対策リスト

実施した対策、投資額と削減効果										
	番号	対策名	対策内容	対策実施率	投資額		(年間)		(投資期間全体)	
					数量	単位	数量	単位	数量	単位
2013年度 まで	1									
	2									
	3									
	4									
2014年度	1									
	2									
	3									
	4									
	5									
2015年度	1									
	2									
	3									
	4									
	5									
2016年度	1									
	2									
	3									
	4									
	5									

- ※1 業界として特に重要だと考えている対策を毎年度3～5つ程度記載。
 ※2 対策実施率は、業界内での対策の実施状況(最新設備の導入率等)を記載。
 ※3 2014年度に実施予定の対策は必ず記入すること。

【別紙7】クレジット活用実績

クレジット等の活用実績									
○クレジット合計(参考)									単位:t-CO2
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量(※)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
償却量	0	0	0	0	0	0	0	0	0
○京都メカニズムクレジット									単位:t-CO2
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量(※)									
償却量									
○JCMクレジット									単位:t-CO2
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量									
償却量									
○J-クレジット(国内クレジットも含む)									単位:t-CO2
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量									
償却量									

※ 京都メカニズムクレジットにおいては、政府口座への償却前移転量とする。

業務部門(本社等オフィス)の対策と削減効果							
	対策項目	削減効果					
		CO2削減量(t-CO2/年)			エネルギー削減量(MJ/年)		
		2014年度	2014年度までの累積	2015年度以降	2014年度	2014年度までの累積	2015年度以降
照明設備等	昼休み時などに消灯徹底化	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	退社時にはパソコンの電源OFFの徹底化	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	照明のインバーター化	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	高効率照明の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	トイレ等の照明の人のセンサー導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	照明の間引き	0.00	0.00	0.00	0	0	0
空調設備	冷房温度を28度設定にする	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	暖房温度を20度設定にする	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	冷暖房開始時の外気取り入れの停止	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	空調機の外気導入量の削減	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	水蓄熱式空調システムの導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
エネルギー	業務用高効率給湯器の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	太陽光発電設備の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	風力発電設備の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
建物関係	窓ガラスの遮熱フィルム	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	エレベータ使用台数の削減	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	自動販売機の夜間運転の停止	0.00	0.00	0.00	0	0	0